



平成30年5月14日

各 位

会社名 株式会社イワキ  
代表者名 代表取締役社長 藤中 茂  
(コード番号: 6237 東証第二部)  
問合せ先 専務取締役 松田 健二  
(TEL 代表 03-3254-2931)

### 連結業績予想値と実績値の差異及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成30年3月15日に公表した平成30年3月期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)の連結業績予想値と実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

また、当社は本日開催の取締役会において、平成30年3月31日を基準日とする剰余金の配当について下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成30年6月28日開催予定の第63回定時株主総会に付議する予定であります。

#### 記

#### 1. 連結業績予想数値と実績値との差異について

(1) 平成30年3月期の連結業績予想数値と実績値との差異(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 28,141	百万円 2,062	百万円 2,691	百万円 2,091	円 銭 279.47
実績値(B)	28,067	2,106	2,733	2,059	275.16
増減額(B-A)	▲73	43	42	▲32	—
増減率(%)	▲0.3	2.1	1.6	▲1.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	25,146	1,465	2,136	1,690	225.93

#### (2) 差異の理由

当連結会計年度において、一部の案件が翌期へ繰り越しとなったこと等により、売上予想値と実績値に▲73百万円の差異が生じましたが、販売費及び一般管理費の削減等により、営業利益及び経常利益は上振れました。しかしながら、法人税等において見込みよりも実績が上回ったこと等により、親会社に帰属する当期純利益は予想値と実績値に▲32百万円の差異が生じました。

## 2. 剰余金の配当について

### (1) 平成30年3月期期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成30年3月15日公表)	前期実績 (平成29年3月期)
基準日	平成30年3月31日	同左	平成29年3月31日
1株当たり配当金	48円60銭	49円90銭	38円00銭
配当金総額	363,732,898円	—	284,405,376円
効力発生日	平成30年6月29日	—	平成29年6月30日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

### (2) 理由

当社は、基本方針である配当性向30%超及び継続配当に沿って、株主の皆さまへの利益還元に努めることとしております。

当期（平成30年3月期）の期末配当金につきましては、1株当たり49円90銭の普通配当を予想しておりましたが、平成30年3月期の連結業績を踏まえ、1株当たり48円60銭の配当を実施いたします。

この結果、当期の年間配当金は、先に実施いたしました中間配当金34円00銭と合わせ、1株当たり82円60銭、配当性向30.0%となります。

### 参考

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当期実績	34円00銭	48円60銭	82円60銭
前期実績	30円00銭	38円00銭	68円00銭

以上